

令和7年度

じんけんミニフェスタ

12/20 (土)

受付12:00
開場12:30
開会13:00
閉会15:10

築上町文化会館コマーレ

〒829-0301 福岡県築上郡築上町椎田962番地8
☎0930-56-1777 (椎田駅から徒歩2分)

入場無料・申込不要

ステージ プログラム

13:00
開会あいさつ

13:05～
人権作品表彰式

13:30～
人権講演会

講師

山元 加津子 さん

演題

大好きは魔法のことば

15:00
閉会あいさつ

ステージプログラムには
手話通訳があります



講演会



やまもと かつこ
講師 山元 加津子 さん

1957年石川県生まれ。
富山大学理学部卒。
元石川県立明和養護学校(特別
支援学校)教諭(2014年退
職)。

愛称「かつこちゃん」。

子どもたちに教えてもらった
「みんなみんなそのままだが素
敵。色々な人がいて当たり前。
すべてのことに意味がある」。

このことを伝えるため、全国で
講演し、障がい者福祉の先駆者
として活動している。

表彰&展示



小中学生の人権作品

同和問題啓発強調月間(令和
7年7月)の啓発事業として募
集した築上町の児童・生徒の
優秀な人権作品を展示しま
す。
ステージでは優秀賞受賞者の
表彰を行います。

標 語 小学校低学年の部
小学校高学年の部
中学生の部
ポスター 小学5年生の部
中学2年生の部
作 文 中学生の部

「人権の花運動」の取組動画

令和7年度は下城井小学校
3・4年生が取り組みました。

第77回

人権週間

令和7年（2025年）12月4日～10日

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー（Human Rights Day）」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、昭和24年（1949年）から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、外国人やアイヌの人々、性的マイノリティ等に対する不当な差別や偏見、部落差別（同和問題）、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

とりわけ、近年においては、インターネットを介した人権侵害が深刻化しているほか、旧優生保護法をめぐる問題を含めた障がいのある人々の人権問題が関心を集めるなど、人権教育及び人権啓発に関する施策が果たすべき役割はますます大きくなっています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

やまもと かつこ

講師 山元加津子 さんのプロフィール

1957年金沢市生まれ。作家。

元：石川県立明和養護学校（特別支援学校）教諭（2014年退職）。
文筆・講演・写真・イラストを通して子供たちに対する理解を訴えている。

著書

『本当のことだから』『ゆうきくんの海』『魔女モナの物語』
『きいちゃん』『手をつなげば、あたたかい』など多数

ドキュメンタリー映画

『1/4の奇跡～本当のことだから～』（2007年）

『宇宙（そら）の約束～いのちが紡ぐ愛の詩～』（2008年）

『僕のうしろに道はできる～奇跡が奇跡でなくなる日に向かって～』（2012年）



著書

「山元加津子の本棚」



人権の花運動 とは



人権の花運動は、人権の花「ひまわり」を育てることで命の大切さを感じたり、人と協力することを学んだり、やさしい思いやりの心をもってもらうための運動です。

ひまわりの花言葉「あなたはすばらしい」は、相手を大切に思う気持ちにつながるすてきな言葉です。

人権のイメージにぴったりということから、福岡県では人権の花を「ひまわり」としています。

築上町では毎年、町内小学校を種のバトンでつなぐりレーをしています。

令和7年度は下城井小学校3・4年生が大切に育てました。取り組みの様子を動画で報告します。